

ご挨拶

今年は、しばらく中断していた留学生現地研修旅行を9月に再開しました。また、コロナ禍後、初めての繊維学部を中心とする国際会議「ITMC2024」を11月に開催し、世界17カ国から約150名を迎え、信大生31名が発表しました。

信州大学では地域の中核大学として、広域連携による新たな価値創出を目指す「VGSU (Vision for Greater Shinshu University)」を昨年度から掲げていますが、今年度から国際教育・研究を強化する「VGSU グローバル版」を展開しています。繊維学部も本学全体の後押しを受け、さらなる発展に向け努力してまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2024年 12月

信州大学繊維学部 国際交流推進室長

小林 俊一

留学生実地研修旅行

コロナ禍で実施できておりませんでした繊維学部の留学生実地研修旅行を9月24日に4年ぶりに実施いたしました。群馬県の富岡製糸場や貫前神社などを訪れ、日本の近代産業の歴史、文化や信仰などについて学び、非常に有意義な時間を過ごしました。

参加した留学生からのコメントを紹介させていただきます。

【参加留学生のコメント】

とても充実した1日でした。日帰り旅行で歴史や文化、自然食文化まで幅広く体験しました。富岡製糸場では、日本の近代産業の歴史を深く学びました。世界遺産にも登録されているこの場所で、昔の製糸技術や働いていた人々の努力について知り、感動しました。私たち留学生のためにこのような素晴らしい機会をつくってくださったことに感謝しています。



みんなと一日色んな面白いことを見て、たくさん美味しいものを食べて楽しく過ごしました。新しい学生と友達になれて本当にうれしかったです。

まず、信州大学繊維学部のサポートとご指導に心から感謝しています。留学生の私たちに、この貴重な機会をいただき、今回の研修旅行に参加することができました。先生方と一緒に世界遺産である富岡製糸場を見学し、日本の産業の歴史を学ぶとともに、世界遺産の大切さもより理解することができました。また、動物園では初めてバスに乗り、動物たちを近くで見ることができ、すごくワクワクしました！

さらに、今回の旅行で、多くの記念に残るものが私にできました。ポストカードに記念スタンプを押したり、かわいいお猿さんの記念品を買ったり、特別なこんにゃく料理を食べたりと、どれも楽しい体験でした。これらの体験は、私にとって大切な思い出になりました。

この旅行はとても意義のあるものでした。片山さんと三人の先生方の親切なご指導とご案内に、改めて感謝します。



留学生の日本での学びの期間が、より実りあるものになるよう、今後も努力してまいります。

日中韓シンポジウム

8月29日～9月5日にファイバー工学分野における日本・中国・韓国の大学院生の交流の場を設け、グローバルな視野の獲得、異文化の理解、コミュニケーション能力養成の機会を与え、国際的に活躍できる技術者・研究者を養成することを目的としたプログラム「日中韓シンポジウム」が中国の紹興市および南通市で実施され、留学生も含めた23人が参加しました。



参加学生は、研究発表ならびに討論会を英語で実施しました。なかには初めて国際学会で口頭発表をする学生もあり、一回目の発表では非常に緊張する様子も見られましたが、二回目になると、少しリラックスして発表および質疑応答をすることができました。また、繊維工学分野で著名な先生の招待講演が行われ、学生たちは自身の研究や最新の研究動向に対する知識を深めました。

将来は、参加学生たちのネットワークによって、アジアにおける繊維科学の発展と協働、世界に向けた情報発信も期待できます。

海外研修を終えて

2024 年度夏季オーストラリア短期研修に参加しました化学・材料学科 3 年の橋詰和徹です。私はこの研修に参加して、沢山のことを経験しました。特に、改めて自主性の大切さに気付かされました。期間中に言語やルール、コミュニケーションなどいろんな壁に何度も直面しました。私はこの留学期間中に疑問点を疑問のままにしないように意識していたので、その度に誰かに質問するようにしました。その結果、疑問が晴れるだけでなく留学先で新しい友達をたくさん作ることができました。

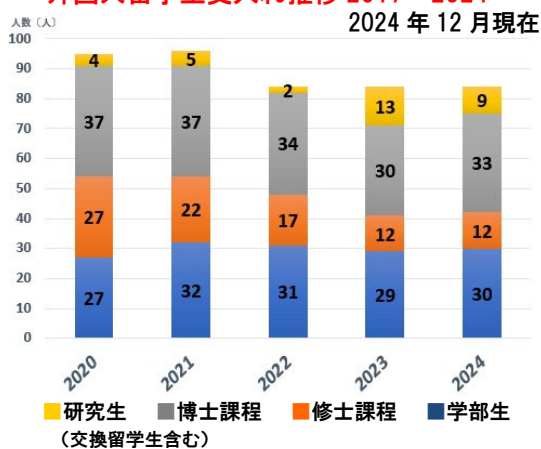


このように自分から進んでアクションしなければ何も生まれません。私はこの留学でいい経験を沢山しましたが、失敗も沢山しました。しかし、失敗を失敗のままにせず、しっかり反省と改善を繰り返すことが大切であると学びました。これからも疑問点を自分のアクションで解決していくことを大切にして、研究室や社会でこの研修で学んだことを、活かしていきたいです。

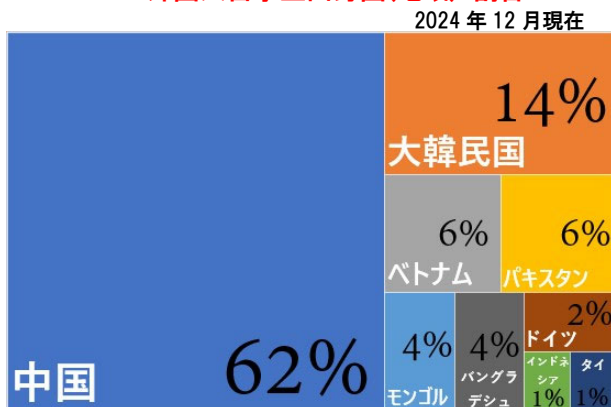
繊維学部 外国人留学生の動向

上田キャンパスでは、9 月 28 日に、2024 年度 9 月期卒業証書・学位記授与式および 2024 年度 10 月期信州大学大学院入学式が講堂にて執り行われました。博士課程 4 名、修士課程 3 名の留学生を送り出し、新たに博士課程 6 名、研究生 7 名 交換留学生 1 名を迎えました。

外国人留学生受入れ推移 2017～2024



外国人留学生出身国(地域) 割合



国際交流推進室 室員紹介 (教員)

室長: 小林 俊一 (バイオエンジニアリングコース)
 副室長: 朱 春紅 (先進繊維工学コース)
 室員: 金 翼水 (機能機械学コース)・金 晃屋 (感性工学コース)・金井 博幸 (先進繊維工学コース)・ハニウッド マイケル (感性工学コース)・施建 (機能機械学コース)・平田 雄一 (化学・材料学科)・高島 誠司 (応用生物科学科)・リ ジハ (IFES 教員)

本ニュースへのご意見、ご要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス

(fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。

◆ 国際交流推進室ホームページ ◆

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/exchange/>